

[要点]

情報社会では新聞、雑誌、テレビなどのマスメディアが大きな影響力を持つが、情報の流れが一面的になる弊害もある。情報通信網とコンピューターの発達によってインターネットという世界的情報ネットワークが普及した。その利点は情報の流れが双方向的であることである。

[A問題：要点確認]

情報社会では新聞、雑誌、テレビなどの( )が大きな影響力を持つが、情報の流れが一面的になる弊害もある。情報通信網とコンピューターの発達によって( )という世界的情報ネットワークが普及した。その利点は情報の流れが( )的であることである。

[B問題]

- (1) テレビ・ラジオ・新聞・雑誌などは、大量の情報を多くの人々に伝えることから、一般に何とよばれるか。
- (2) 今日では、コンピュータを利用した多くの技術が、急速に発達し普及してきている。このような現代社会は、従来からある新聞・ラジオ・テレビなどに加えて、コンピュータなどにより、速く大量の文字・音声・画像などが処理され、利用されるようになったところから、一般に何社会と呼ばれているか。
- (3) さまざまな情報をパソコンによって得ることができる世界的情報ネットワークを何というか。
- (4) テレビや新聞などのマスメディアの情報の流れは一面的であるが、(3)の情報の流れは一面的か、  
双方向か。

[解答]

- (1) マスメディア (2) 情報社会 (3) インターネット (4) 双方向

[C問題]

- (1) 放送、新聞などによる情報の大量伝達のこと、mass communication の略語を何というか。
- (2) 現在、もっとも影響力の大きいマスメディアは何か。
- (3) 非常に多くの人々に同時に情報を伝達できるマスメディアにはどのような弊害があるか。
- (4) マスコミの情報を伝えるようなマスメディアとして使われていないものを、次から選べ。  
ア 衛星放送 イ 携帯電話 ウ 週刊誌 エ インターネット
- (5) 現代社会では、知らないうちに個人の情報が売買され、利用されたりすることがあるが、このような場合、個人の( )をどのようにして守るかが問題になる。

[解答]

- (1) マスコミ (2) テレビ (3) 情報の流れが一面的になる弊害 (4) イ、エ  
(5) プライバシー

[C問題]

- (1) 大量の情報の蓄積とすばやい処理を可能にした電子機器は何か。
- (2) 1990年代から、(1)の電子機器を端末として、一方的でないコミュニケーションの手段が普及してきたが、何か。
- (3) (2)が普及してきたことによる利点を答えよ。
- (4) (2)の問題点を3つあげよ。

[解答]

- (1) コンピュータ (2) インターネット (3) 必要な情報をすぐ入手できる。情報を簡単に発信できる (4) プライバシー情報の流出, コンピューター犯罪の増加, コンピューターを使える人と使えない人との情報格差

[C問題]

次の～は、1950(昭和25)～60年代にわが国ではやったキャッチフレーズである。それぞれ何を宣伝するためのキャッチフレーズか。次のア～オから1つずつ選び、記号で答えよ。

「声のカメラ」(1955年)

「ボタンひとつで避暑地をよび出す」(1960年)

「オリンピックをカラーで見たい カラーで見せたい」(1964年)

ア カメラ イ カラーテレビ ウ テープレコーダー エ ステレオ オ クーラー

[解答]

ウ オ イ

[C問題]

- (1) 1950年代の「声のカメラ」、1960年代の「大きいことはいいことだ」、1970年代の「あいててよかった」などの( )は時代の世相を反映している。

- (2) 次の～はどのような社会問題をあつかったものか。下の語群から選び、記号で答えよ。

「わたしたちの製品は、公害と、騒音と、廃棄物を生み出しています。」

「150万人の方の新しいシニアライフが進行中です。」

「人と出会える。情報と出会える。」

ア・高齢化社会 イ・貿易摩擦 ウ・情報化社会 エ・円高・円安 オ・少子化社会 カ・環境問題

- (3) 1978年にあるコンビニエンスストアが出したキャッチフレーズを、次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア「わけあって、安い」 イ「大きいことはいいことだ」

ウ「あいててよかった」 エ「24時間たたかえますか」

[解答](1) キャッチフレーズ (2) カ ア ウ (3)ウ

